



尾久西だより

荒川区立尾久西小学校
発行日 令和元年9月30日
発行者 校長 芝田 智昭

No. 341 10月号

年度の半分、「これまで」と「これから」

早いもので、今日で今年度の半分が終わります。いわゆる上半期を終えようとしているわけですが、この半年間、保護者・地域のみなさまのご理解とご支援をいただき、大きな事故もなく、教育活動を展開できております。改めてお礼申し上げます。

標題は、今日の全校朝会でもテーマに取り上げました。子どもたちの成長は我々大人に比べて格段に速く、半年という月日は、「できなかったことができるようになる。」「前からできていたけど、上手になる、高くなる、多くなる。」には十分な長さです。1年生は、入学してからの6か月で平仮名と片仮名を習い、現在は漢字の勉強をしています。6年生は、4月のころはまだ幼さが残っている印象でしたが、今では尾久西を立派に引っ張ってくれています。

このように、どの子も4月の自分と比べると、何かしら伸びたところを実感できるはずです。その実感が満足感や達成感を生み、次の成長に向けた意欲に結び付きます。だから我々教員を含めた周りの大人は、一人ひとりの子が自身の成長に気づき、自己肯定感を高めるように導き育まなければなりません。

こうしたことに効果がある手立ての一つが、時期を逃さず自分のこれまでを振り返る時間を設定することだと私は考えています。振り返る期間は、半年だったり、1学期間だったり、1か月だったりしますが、できるだけ多くの機会を設け、自分の成長を自身が見つめるよう促すことが大切です。

もちろん、学校ではこうした活動を意図的・継続的に行いますが、家庭・地域でも一緒に取り組んでいただければ幸いです。

子どもたちが、これからの期間でがんばろうと決意した2学期のめあてをいくつか紹介します。2学期の終業式、どんな振り返りをして成長につなげてくれるか楽しみです。

【低学年】	【中学年】	【高学年】
○ 2学期の漢字をきれいに書きたい。	○ 5分前行動をして、掃除に積極的に取り組む。	○ 委員会で、体育倉庫をメッチャきれいにする。
○ 係活動で、みんなが喜べる遊びを考えたい。	○ マラソン大会に向け、ペットボトル20を両手に持ち走る。	○ 授業中に集中して、できるだけ分からないところを少なくする。
○ 速く走れるよう外でいっぱい遊ぶ。	○ 9時に寝て4時に起きる。	○ ごはんをしっかり食べる。